

サウンディング型市場調査結果

- 1 対話期間 平成 30 年 10 月 23 日～29 日
- 2 参加団体数 20 団体
業種内訳 開発・不動産事業者 7 社、総合建設業 6 社、大学・その他 7 団体
※グループで参加した場合は代表者のみをカウント

3 主なご提案・ご意見

事業者公募	<p><応募の可能性></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応募を前向きに検討。 <p><応募にあたっての支障・改善案></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 貸付料に地域貢献が反映されることは、よりよい開発計画の提案につながる。 ○ どの用途をどれくらい導入すれば、どういう水準の貸付料になるのか具体的に示してほしい。 ○ 事業期間終了後の契約継続を検討してもらいたい。 ○ 駐車場附置義務の基準は、駅前という当街区の立地特性を踏まえると、適正数を大きく超えており、実際の必要数を超えた台数の整備が必要となる。
現行基準の見直し	<p><居住機能に与える影響></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ まちづくりに資する住宅を認めることは、より良い開発計画に向けて、検討の幅を広げることにつながる。 <p><最高高さに与える影響></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 象徴性の創出やオープンスペース確保のため、高さ制限の緩和は必要。
歩行者動線と広場	<p><歩行者動線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜スタジアムとのデッキ接続は歩車分離や回遊性向上の観点から重要。 ○ 敷地外も含めたデッキの整備費・維持管理費の負担は難しく、また、公共性が高いものなので、民間事業者が整備することには違和感がある。 ○ 民間でデッキを整備・管理した場合、事業期間終了後の取扱が課題。
交通機能の導入	<p><導入機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 導入可能な機能：観光バス、団体バス、レンタサイクル、シェアリング、タクシー乗り場、次世代モビリティ、ツーリストインフォメーションなどが考えられる。
メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ○ エリアマネジメント組織には市も入って協力してもらいたい。